

問題7 次の文の ( ) に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ  
選びなさい。

- 33 A 「もう無理だよ、私には5キロなんて走れないよ。」  
B 「まだ500メートルだよ。なんでそうやってすぐ、もうだめ ( ) 言うの。」  
1 を                      2 は                      3 とか                      4 とは
- 34 あれこれ悩んだ ( )、ABC 大学を志望校に決めた。  
1 さきに                      2 すえに                      3 ところに                      4 とおりに
- 35 プリンターの調子が悪くなり、製造会社に電話で問い合わせたら、向こうの担当者に、  
あれこれ質問に答え ( ) あげく、対応できないと言われた。  
1 させた                      2 させられる                      3 させる                      4 させられた
- 36 面倒だが、やはりこの仕事は断れない。引き受ける ( )。  
1 までもあるまい                      2 こともない  
3 はずもない                      4 しかあるまい
- 37 山田監督の、「私、山田は、50年ぶりにふるさとに戻って ( )。」というあい  
さつに、会場からは大きな拍手が起こった。  
1 まいりました                      2 いらっしゃいました  
3 うかがいました                      4 おいでになりました
- 38 彼女の絵は、国内より ( ) 海外での評価が高い。  
1 まさか                      2 たとえ                      3 むしろ                      4 かりに
- 39 今年も卒業生を送り出した。次に会うときには、彼らも立派な大人に ( )。  
1 なるだろう                      2 なっただろう  
3 なっているだろう                      4 なっていただろう

40 毎日（ ）どちらでもいいことばかりを日記に書いているのだが、それがストレス解消になっている。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1 書くとも書かないとも | 2 書いたか書かなかったか |
| 3 書いても書かなくても | 4 書くとか書かないとか  |

41 顔を洗うときには、せっけんを（ ）、さっと洗うのが肌にはよい。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 使いすぎずに  | 2 使うにすぎず   |
| 3 使うにすぎなく | 4 使いすぎもなくて |

42 留学するまで、私は自分が見ている世界がすべてだと思っていた。実はそれが世界のほんの小さな一部分（ ）気付いていなかった。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 でないことにしか | 2 でしかないことに |
| 3 がないことでしか | 4 にしかないことで |

43 （会社で）

A 「あれ？ あそこにいるの、<sup>やまだ</sup>山田さんかな。」

B 「<sup>やまだ</sup>山田さんは出張中だよ。今ここに（ ）。」

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1 いないわけじゃないよ | 2 いるわけじゃない    |
| 3 いたわけじゃないよ  | 4 いなかったわけじゃない |

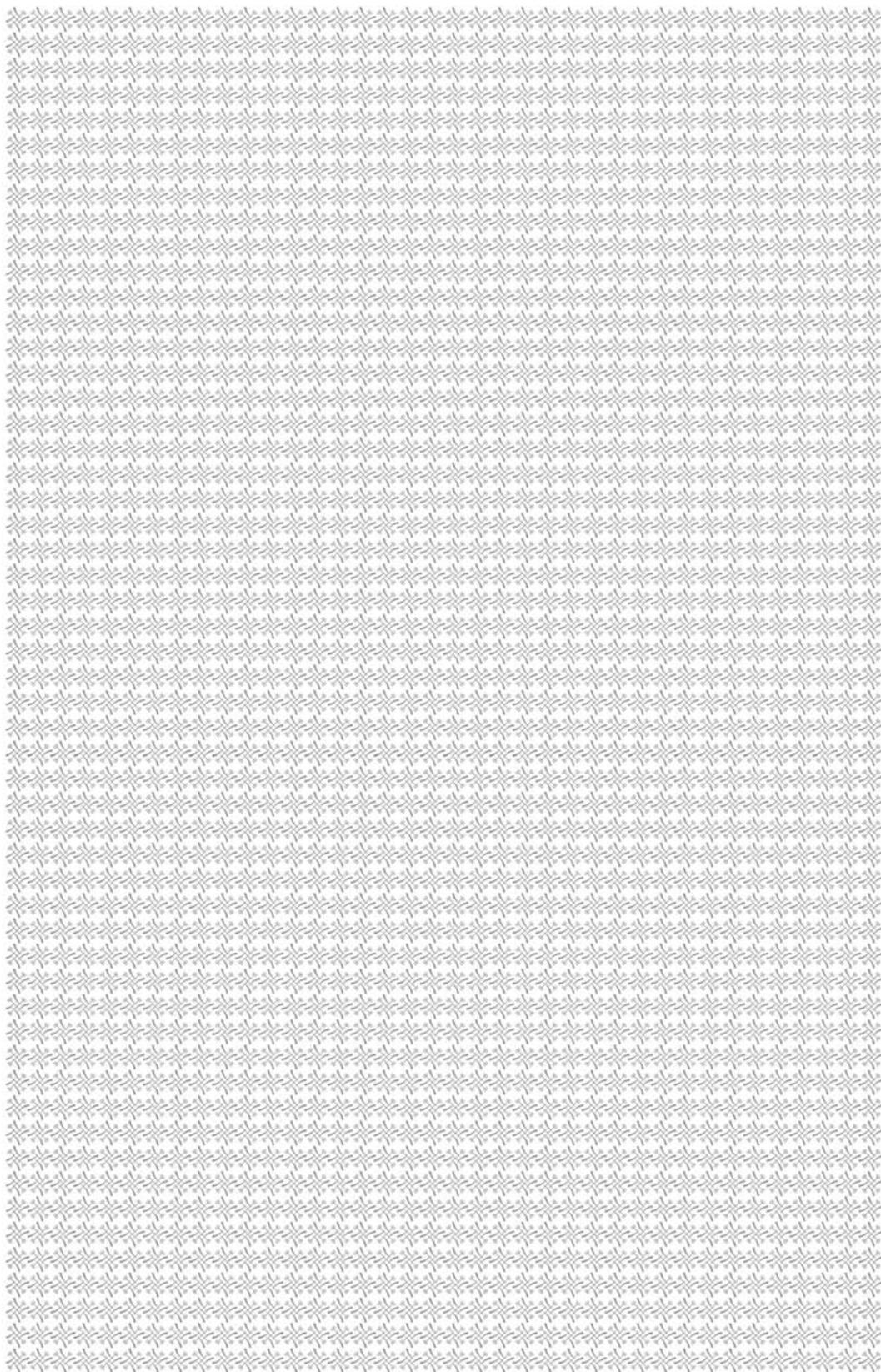
44 A 「このタレント、最近よくテレビで見るね。」

B 「ほんと。この人を見ない日はない（ ）よね。」

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1 と言ってもいいぐらいだ | 2 と言ったらいいだけだ |
| 3 と言ってもいいからだ  | 4 と言ったらいいことだ |







問題9 次の文章を読んで、文章全体の内容を考えて、**50** から **54** の中に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

以下は、雑誌のコラムである。

### 日本の鉄道ファン

鉄道ファンとは、鉄道が好きで鉄道に関することを趣味にしている人たちのことだ。鉄道ファンは単に「鉄」と言われたりもする。日本では、これまでは「鉄」といえば男性だと思われていたが、近年は女性のファンが急増しているらしい。

ところで、彼ら鉄道ファンたちは **50** 趣味を楽しんでいるのだろうか。

一言で鉄道ファンといってもその趣味の内容は多種多様だ。そして、電車に乗るのが好きな「鉄」は「乗り鉄」というように、それぞれその内容に対応した呼び名がある。「乗り鉄」**51**、写真を撮るのが好きな「撮り鉄」、車両や鉄道がある風景を描く「描き鉄」、鉄道の模型が好きな「模型鉄」などだ。

ある40代の「乗り鉄」の女性は鉄道の魅力を **52** 語る。「窓の外の風景をながめていると旅の気分が味わえるし、車と違って座っているだけで目的地に着けるのがいい」。「模型鉄」である30代の男性は、模型の魅力について「車両の形を見ているだけでうっとり。本物は買えないけど模型なら買えるし」と説明する。

また、最近急増している女性ファンには「ママ鉄」も多い。電車を見たがる子どもを連れて電車を見に行くうち、自分も鉄道ファンになってしまったという人たちだ。

**53** の特徴は、他の「鉄」とは異なり、ホームではなく、電車が見えるところにある公園やレストランなど、子どもと一緒にゆっくり過ごせる場所で電車を見るといふ点である。

鉄道ファンにはいろいろなタイプがあり、楽しみ方も **54** 。

**50**

- 1 それほど      2 どのように      3 それでも      4 どちらの

**51**

- 1 にかわって      2 によって      3 のうえ      4 のほか

**52**

- 1 こう      2 そう      3 同様に      4 以上のように

**53**

- 1 鉄道ファン      2 女性ファン      3 彼女たち      4 大人たち

**54**

- 1 さまざまだ      2 さまざまだと言われた  
3 さまざまだである点だ      4 さまざまだと思われている